

2025年度

事業計画書

公益財団法人 日産厚生会

当会の2025年度の事業活動計画は以下のとおりである。

1. 医学研究の推進

医学研究所の統括の下、各施設がそれぞれの施設特性に応じた臨床医学研究や予防医学研究の活動を実践し、その成果を学会発表や学術論文として外部に発信すると共に、医学フォーラムや院内研修会等を通じて、知識・技術の普遍化を促し、厚生会全体の医療水準の向上を図る。

(1) 医学研究所

各施設の研究計画、研究活動を統括すると共に、関係諸学会への参画を継続的に支援する。第12回医学フォーラムを開催し、各施設・各部門の日々の研究成果の発表機会を提供すると共に、全体の研究マインド向上を図る。また、玉川病院をはじめ他施設との共同研究や共同発表等への取り組みを拡充し、当会全体の研究活動が一層活性化するように支援する。

なお、2025年度は研究拡充支援策の一つとして期待される、文部科学省科学研究費申請可能施設の認可を申請する予定である。

(2) 玉川病院

各研究部門（腎疾患総合、気胸・嚢胞性肺疾患、ヘルニア疾患、関節疾患、脳機能再建、前立腺疾患）をはじめ、診療部、看護部及び医療技術部それぞれにおいて研究活動を推進すると共に、研究成果を発表し普及を図る。

(3) 佐倉厚生園病院・玉川クリニック・診療所他

医学研究所との連携を密にして、各々の施設特性に応じた研究活動を推進する。

- ・回復期・慢性期病棟、介護施設の各部におけるデータ集積と分析による医学研究
- ・リハビリテーションにより得られる各種効果に関する研究
- ・健診データ等の集積と分析による予防医学研究

各施設における具体的な研究・調査の内容については4頁以降(別表)のとおり。

2. 社会への貢献

(1) 医療活動の質の向上

それぞれの施設状況に応じ、救急医療体制の充実化、総合診療体制の整備、大学病院等高度先進医療機関との連携強化、チーム医療の実践強化等の取組みを進展させ、提供する医療の質の向上に努める。

(2) 保健予防活動、健康普及啓発活動の推進

各施設において、人間ドック、生活習慣病健診、乳がん検診その他各種検診での検査項目の充実や検査精度の向上による疾病予防や早期発見に努めると共に、各検診の受診率向上を図る。

玉川病院や佐倉厚生園病院で、各種教室（糖尿病教室、腎臓病教室、心臓病教室、呼吸リハビリテーション教室等）、病院祭や看護の日といった一般市民向け院内公開行事等やAED講習会、熱中症講習会、市民公開講座等の院外における啓発活動等については、オンライン開催を交える等、新型コロナウイルス感染予防対策をとり実施する。

また、診療所やクリニックにおいては、産業医、産業保健師としての講演活動等において、生活習慣病予防等をはじめとする、様々な健康普及啓発活動を展開する他、かかりつけ医として親身な医療を実施する。さらに、玉川病院では、医療情報ネットワークへ参加し、日頃から情報の受発信に努めると共に、世田谷区・地域保健所・医師会等からの情報提供要請に対しては、医師、看護師、薬剤師及びその他医療職種を、講演会・講習会に講師として派遣し協力する。

(3) 災害医療の充実

玉川病院は、東京都から指定された災害拠点病院であり、世田谷区の拠点病院としての役割を果たすため、定期的に災害訓練を行うと共にDMAT（災害派遣医療チーム）を整備する。

3. 教育・人材育成の推進

(1) 初期臨床研修医・専門医制度の専攻医及び特定看護師の育成、医学部実習生の受入れ

(玉川病院)

- ・ 基幹型臨床研修病院及び協力型臨床研修病院として、初期臨床研修医の育成を行う。
- ・ 新専門医制度における内科領域の基幹及び連携病院として専攻医の育成を行う。さらに、他科領域では連携病院として関連病院からの要請により、専攻医を受入れ育成を行う。
- ・ 関連大学からの要請により、医学部実習生を受入れ実習指導を行う。
- ・ 特定行為に係る看護師研修制度における指定研修機関として、特定看護師の育成を行う。

(佐倉厚生園病院)

- ・ 協力型臨床研修施設として、初期臨床研修医の育成を行う。

(診療所・玉川クリニック)

- ・ 初期臨床研修医に対して地域医療研修の実習指導を行う。

(2) その他医療・介護関連の実習指導

玉川病院、佐倉厚生園病院、佐倉ホワイエにおいては、看護、薬剤、リハビリ、臨床検査、栄養、介護福祉、医療事務等の学生に対し、実習指導を行うと共に、要請に応じて講師の派遣を行う。

4. 医療活動の推進及び設備の充実

(1) 当年度の想定患者数、健診者数は、各施設とも新型コロナウイルス対応を講じた中で3頁(参考)のとおり見込んでいる。

(2) 機器・設備の整備等

(玉川病院)

- ① 医用画像保管装置PACSを更新し、医療情報管理の向上を図る。
- ② 血管撮影装置を更新し、診療精度の向上を図る。
- ③ 心電図超音波検査装置を更新し、診療精度の向上を図る。
- ④ 電子カルテPC端末及び電子カルテ無線ネットワークを更新する。
- ⑤ Windows10サポート終了に伴う院内インターネットPC端末を更新する。

(佐倉厚生園病院)

- ① 新館において外壁等大規模修繕及び個室化改修工事を実施し、療養環境の向上を図る。
- ② 訪問看護ステーションの改修工事を実施し、患者サービスの向上を図る。

(玉川クリニック)

- ① 超音波検査器等を更新し、診療精度の向上を図る。
- ② 画像配信システムを更新し、業務の効率化向上を図る。

(診療所)

- ① 画像管理システムを更新し、診療精度の向上及びデータ管理業務の効率化向上を図る。

(ホワイエ)

- ① デイケア浴室改修工事を実施し、患者サービスの向上を図る。

5. 公益法人制度改革への対応

2025年4月より施行される改正認定法に基づき、定款及び規定等を整備したうえで、自主的・自律的ガバナンスを早期に構築し、事業活動の透明性を確保する。

まずは「MISSION・VISION・VALUE」といった経営理念の見直し、経営目標や中期経営計画等経営戦略の策定、及び内部統制の強化等に取り組む予定である。

(参考)

想定患者数、健診者数等

(1) 入院患者数 (単位:人)

種 別	玉 川 病 院			
	2025年度予算		2024年度見込	一日平均 の増減
	延人員	一日平均	一日平均	
一 般	95,888	262.7	264.4	△ 1.7
回復期リハ	13,688	37.5	37.5	0.0
計 A	109,576	300.2	301.9	△ 1.7
2024年度見込 B	110,201			
2024年度予算 C	107,388			
2024年度達成率 B/C	103%			
対前年度見込 A/B	99%			

(単位:人)

種 別	佐 倉 厚 生 園 病 院			
	2025年度予算		2024年度見込	一日平均 の増減
	延人員	一日平均	一日平均	
療 養	48,146	131.9	130.1	1.8
回復期リハ	15,814	43.3	42.8	0.5
計 A	63,960	175.2	173.0	2.2
2024年度見込 B	63,137			
2024年度予算 C	64,970			
2024年度達成率 B/C	97%			
対前年度見込 A/B	101%			

(2) 外来患者数 (単位:人)

科 別	玉川病院		佐倉厚生園病院		診療所		玉川クリニック	
	延人員	一日平均	延人員	一日平均	延人員	一日平均	延人員	一日平均
2025年度予算 A	171,288	586.6	21,055	71.9	12,710	52.3	28,080	96.2
2024年度見込 B	169,450	578.3	19,094	65.2	11,681	48.3	27,769	94.8
2024年度予算 C	179,964	614.2	17,700	60.4	13,531	55.9	25,600	87.4
2024年度達成率 B/C	94%		108%		86%		108%	
対前年度見込 A/B	101%		110%		109%		101%	

(3) 健診者数 (単位:人)

種 別	玉川病院	佐倉厚生園病院	診療所	玉川クリニック	合 計
	延人員	延人員	延人員	延人員	延人員
各種健診	8,350	8,587	16,097	5,629	38,663
人間ドック	590	2,659	1,336	759	5,344
2025年度予算 A	8,940	11,246	17,433	6,388	44,007
2024年度見込 B	8,266	10,846	16,989	6,340	42,441
2024年度予算 C	9,640	11,296	15,667	6,506	43,109
2024年度達成率 B/C	86%	96%	108%	97%	98%
対前年度見込 A/B	108%	104%	103%	101%	104%

(4) 佐倉ホワイトエ利用者数 (単位:人)

区 分	入所延人員	1日平均	通所延人員	1日平均
2025年度予算 A	28,105	77.0	10,131	33.0
2024年度見込 B	27,776	76.1	9,671	31.4
2024年度予算 C	28,799	78.9	10,102	32.8
2024年度達成率 B/C	96%		96%	
対前年度見込 A/B	101%		105%	

(別表) 研究・調査

I. 玉川病院

1. 研究センター

(1) 透析センター・腎臓内科

- ①慢性維持透析患者における8つの臨床症候を用いたドライウェイトスコアリングシステムの予測性能に関する多施設臨床研究
- ②慢性腎臓病(CKD)における腎機能障害進行症例に対するSGLT2阻害薬(ダパグリフロジン)の有用性の評価
- ③CKD療養指導の有用性の評価:多施設共同研究
- ④病診連携における玉川CKD対策ネットワークの効果
- ⑤腹膜透析業務における臨床工学技士の業務拡充と育成への取り組み
- ⑥血管エコーを用いた血液透析患者のバスキュラーアクセス管理の有用性
- ⑦外来維持血液透析患者に対する透析中の運動療法の臨床効果
- ⑧当院の腎代替療法選択支援
- ⑨透析センターにおける災害時透析医療の取り組み

(2) 気胸研究センター

①リンパ脈管筋腫症

- 1) リンパ脈管筋腫症の組織培養法の検討
- 2) シロリムス投与による気胸発症の予防効果
- 3) 呼吸機能低下症例のリスク因子の解析
- 4) 難治性血痰に対する治療方法の確立

②BHD症候群

- 1) BHD症候群におけるDNA解析と疫学調査
- 2) BHD症候群における腎病変および関病変のMRI画像診断の検討

③胸腔子宮内膜症

- 1) 胸腔子宮内膜症における横隔膜MRI診断の有用性
- 2) 胸腔子宮内膜症における病期分類の有用性
- 3) 胸腔子宮内膜症の発症メカニズムの解明と新しいバイオマーカーの検討
- 4) 胸腔子宮内膜症の術後再発に対するTPC治療の検討
- 5) 術前局所麻酔下胸腔鏡検査の有用性
- 6) 胸腔子宮内膜症における横隔膜切除術後の呼吸機能
- 7) 胸腔子宮内膜症における横隔膜病変のマッピング
- 8) 胸腔子宮内膜症における肺嚢胞の病理所見と意義
- 9) 胸腔子宮内膜症におけるホルモンレセプターの意義
- 10) 胸腔子宮内膜症病変と骨盤子宮内膜症病変の比較

④その他

- 1) 青年期原発性自然気胸の術後再発様式の検討
- 2) 若年性肺気腫の病態解明
- 3) 難治性遅延性気漏の治療法としてTGF治療の有用性
- 4) 女性自然気胸の原因診断における胸部CTの有用性
- 5) 間質性肺炎における難治性気漏に対する胸腔鏡下気管支塞栓術の検討
- 6) マルフアン症候群における気胸の臨床的特徴
- 7) 原発性自然気胸における手術前後の呼吸機能の推移
- 8) 自然気胸における肺嚢胞の新分類
- 9) 自然気胸術後に気漏が遷延した症例の予後調査
- 10) 原発性自然気胸に対する高濃度ブドウ糖溶液によるコーティング法の有用性

- 11) 原発性自然気胸と側弯症の関係
- 12) 難治性気胸に対する広背筋充填術の有用性
- 13) 酸化再生セルロース（インターシード）の臓側胸膜への効果に関する基礎的研究

(3) ヘルニアセンター

- ①ロボット修復術（RTAPP, RTEP 等）の導入と展開
- ②鼠径部ヘルニアの術前診断 画像診断の意義と臨床実績の対比・研究
- ③AYA 世代を主とする女性ヘルニアに対する組織修復法と LPEC 法の研究
- ④女性 Nuck 管水腫と子宮内膜症の関連に関する臨床的研究および治療法に関する研究
- ⑤食道裂孔ヘルニアの鏡視下手術法の展開と中・長期成績について
- ⑥De Novo 型、Sliding 型ヘルニアの病態と治療戦略の研究
- ⑦前立腺癌、膀胱癌術後症例に対する安全・確実な治療戦略の研究
- ⑧腹壁癒痕ヘルニアの腹腔鏡下およびロボット治療の展開
- ⑨嵌頓ヘルニアの鏡視下手術による治療法の確立
- ⑩大腿ヘルニア（嵌頓例・非嵌頓例）に対する腹腔鏡下個別的治療法（Laparoscopic Simple Femoral Herniorraphy: LSFH 法）の研究と展開
- ⑪精索脂肪腫、腹膜前脂肪腫と鼠径ヘルニアに関する研究
- ⑫閉鎖孔ヘルニアのガイドライン作成への参加、研究
- ⑬非メッシュ適応例の選択と術式の研究

(4) 股関節センター

- ①変形性股関節症に対する新しい人工関節治療(術前計画)法の研究
- ②Corail 型 ステムの臨床比較
- ③日本人の正常骨盤・股関節の形態計測
- ④変形性股関節症の発症メカニズムの解明への研究
- ⑤ステム形状の相違に伴う術後初期荷重の相違についての検討
- ⑥MAKO robotic surgery THA の手術精度における検討
- ⑦THA における forgotten joint をもたらす因子の検討
- ⑧晩期 Periprosthetic joint infection(PJI) に対する治療法の検討
- ⑨各種 Full coat stem の成績比較
- ⑩当院整形外科における周術期 SSI(手術部位感染) 予防対策の再検討
- ⑪CT 画像を用いた人工股関節インプラントの初期微小移動に関する研究
- ⑫stress shielding 発生に関与する遺伝子の検討
- ⑬THA 術前後における歩容の変化に関する因子の検討
- ⑭SROM stem 術後の大腿骨内での移動に関する検討
- ⑮股関節の肢位による各特徴点の移動に関する検討

(5) リハビリテーションセンター

- ①上肢リハビリ装置 Cocoroe AR2 ロボットを用いた脳卒中での上肢リハビリへの応用とその改善に関する検討
- ②MELTIN MMI 社手指用ロボットニューロリハビリテーション装置を用いた多施設でのリハビリ効果の機能評価への参加
- ③経頭蓋直流刺激、経頭蓋反復時期刺激を用いた脳卒中後の高次脳機能障害、運動麻痺の改善に関する検討
- ④腕振りアシストロボットによる歩行の改善 東京科学大との共同研究

2. 各診療科

(1) 循環器内科

- ①ハートノートを利用した多職種チームによる心不全患者管理による予後改善についての検討
- ②レーザー血流計ポケット LDF による下肢動脈形成術前後の治療評価
- ③高齢心不全患者の微小循環障害有病率の検討
- ④心不全患者教育入院の予後改善効果についての検討
- ⑤高齢心不全患者の薬物治療ガイドラインの遵守効果についての検討

(2) 呼吸器内科

- ①慢性咳嗽患者における呼気一酸化窒素測定の有用性に関する研究
- ②超音波気管支鏡検査 (EBUS+TBNA, EBUS+GS) の臨床成績に関する研究
- ③免疫チェックポイント阻害剤副作用に関する研究

(3) 消化器内科

- ①当院における胃 ESD 症例の検討
- ②内視鏡的超音波検査 (EUS) 施行例の検討
- ③胃瘻造設患者の転帰について
- ④当院における区の胃がん検診と健康診断で行った上部消化管内視鏡検査の結果についての比較・検討

(4) 膠原病リウマチ科

- ①当院通院中関節リウマチ患者の実態調査
- ②遺伝子発現解析に基づく自己免疫疾患の病態解明 (東京科学大学膠原病・リウマチ内科との共同研究への参加)
- ③関節リウマチ滑膜細胞及び血清の細胞周期調節因子、細胞活性化因子、細胞遊走因子、細胞成長因子の解析 (東京科学大学膠原病・リウマチ内科との共同研究への参加)

(5) 糖尿病代謝内科

- ①新規糖尿病薬イメグリミンの効果と使用前体重の関連についての検討
- ②独来高齢者の実地調査

(6) 脳神経内科

- ① Cefepime-induced encephalopathy と血中 cefepime 濃度についての検討
- ② レカネマブ投与を行った軽度認知障害のアルツハイマー型認知症の経過についての検討

(7) 消化器・一般外科

[消化器・一般外科]

- ①高齢者に適した包括的 ERAS (Enhanced Recovery After Surgery; 術後回復の強化) プログラム
- ②高齢者直腸脱に対する至適術式; modified Delorme 手術の開発と評価
- ③下肢静脈瘤に対する低侵襲手術治療
- ④上部消化管手術患者における栄養管理(微量元素の補充)
- ⑤ICG 蛍光法による術中腸管血流測定の意義
- ⑥腹壁閉鎖手技の研究; 抗菌縫合糸による連続縫合と局所陰圧療法 (NPWT) の SSI 予防効果
- ⑦Upside down stomach を伴う高度食道裂孔ヘルニアに対する至適腹腔鏡補助下外科治療

[乳腺外科]

- ①ICG 蛍光法によるセンチネルリンパ節生検手技の工夫とその検証。
- ②Stathmin1, Survivin 遺伝子の乳癌における予後、治療効果予測因子としての意義; 国際医療

福祉大学病理部と共同研究。

③乳腺 Neuroendocrine carcinoma の特徴

(8) 形成外科

- ①乳房切除・乳房再建手術に直接連関する新しい治療概念「乳房オンコプラスティックサージヤリー」の推進する研究
- ②形成外科・乳腺外科による乳房の手術治療と他の医療分野を連携する「チーム医療」に関する研究

(9) 脳神経外科

- ①脳卒中診療のための Brain-Heart conference の有用性
- ②区政南部における脳卒中診療について
- ③急性期脳卒中患者の栄養管理とその予後の検討

(10) 整形外科

- ①膝関節外科における新しい治療法の研究
- ②大腿骨近位部骨折成績不良例の検討
- ③大腿骨頸部骨折に対する治療；各種人工骨頭置換術の成績比較
- ④MAKO robotic surgery TKA における問題点と解決法の検討
- ⑤骨粗鬆症リエゾンサービスの院内・院外・地域での確立
- ⑥FLS(骨折二次予防)のための早期治療介入を妨げる因子の検討
- ⑦自己血液を使用した再生医療(APS)の効果に関する検討

(11) 皮膚科

- ①皮膚疾患における光線療法（ナローバンドUVB, エキシマライト）の有効な治療方法の確立と効果の検討
- ②アトピー性皮膚炎における生物製剤、JAK 阻害剤などの新しい治療薬の適切な使用の検討
- ③尋常性乾癬における生物製剤、免疫調整剤の適切な使用の検討
- ④薬疹における原因薬剤の同定と患者への服薬指導
- ⑤食物アレルギー、アナフィラキシーにおける原因物質の同定と生活指導、エピペン携帯指導。
最近問題となっているアクリル樹脂によるアレルギー性接触皮膚炎の解明（血糖自動測定器やジェルネイルなどにも使用）と生活指導（藤田医科大学との共同研究）
- ⑥BHD 症候群における皮膚症状の病理学および疫学的研究、診断基準の確立（気胸センター、順天堂大学との共同研究）
- ⑦結節性硬化症の皮膚病変に対するラパリムスゲルの有効性の検討
- ⑧褥瘡における創傷被覆剤、持続陰圧吸引療法、外用剤の適切な使用の検討（褥瘡委員会との共同）及び特定行為研修ナースへの指導法の確立（褥瘡委員会との共同）
- ⑨ウイルス性発疹症、劇症型溶連菌感染症、Panton-Valentine 陽性の MRSA、疥癬の適切な診断と感染防御対策の確立（感染委員会との共同、Panton-Valentine 陽性の MRSA は東京薬科大学との共同研究）
- ⑩がん治療に使用する分子標的薬の皮膚障害に対する予防的治療の検討（外科、薬剤科との共同）
- ⑪人工関節置換術前の金属パッチテスト施行による金属アレルギーの予防（整形外科との共同）

(12) 泌尿器科

- ①ヒューマノイドハンドを用いた新しい泌尿器科ロボット手術 Dual Robotic Surgery の実現
- ②ロボット支援前立腺全摘除術における機能温存のための術式の工夫
- ③ロボット支援前立腺全摘除術における制癌効果の検討

- ④新規導入予定の Green Light XPS と導入後 8 年を経過した HPS の成績との比較検討
- ⑤光選択的前立腺蒸散術の臨床成績の集積および 2017 年から新規導入した術式 (Vaporization and resection 法) の検討
- ⑥光選択的前立腺蒸散術における射精温存術式の検討
- ⑦去勢抵抗性前立腺癌に対する新規治療薬を組み入れた治療戦略
- ⑧PSA 高値症例に対する不必要な前立腺生検を回避するための MRI 検査の評価
- ⑨腎細胞癌の集学的治療 (手術、分子標的薬、免疫チェックポイント阻害薬) の検討
- ⑩進行膀胱がんに対する放射線化学療法を併用した膀胱温存療法の検討

(13)産婦人科

- ①プロウペスによる分娩誘発の検討
- ②無痛分娩の導入および結果についての検討

(14)眼科

- ①水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術におけるステント挿入困難症例の検討
- ②非球面高次レンズ (レンズ) と非球面レンズとの近方視力比較
- ③強度近視におけるスティックラー症候群等の遺伝子異常疾患の解明

(15)放射線科

- ①良性皮膚病変に対する全身 CT の臨床的意義の検討
- ②良性皮膚病変に対する頸部 CT の臨床的意義の検討
- ③他院を含めた放射線科医一人あたりの読影業務量の検討

(16)麻酔科

- ①術直前に PCI を施行された患者さんに対する全身麻酔管理の安全性の検討
- ②高齢の手術患者における局所麻酔薬による神経ブロックの有効性の検討
- ③高齢の大腿骨頸部骨折患者の予後に影響する麻酔管理方法の検討
- ④高齢者大腿骨頸部骨折患者の手術待機期間と予後の関係の検討
- ⑤胸部外科手術と整形外科手術における側臥位手術体位と腕神経叢合併症の検討
- ⑥同一手術室で手術患者退出から次の手術患者入室までの最低必要時間の検討
- ⑦仙骨硬膜外造影剤を注入した際の造影剤の到達レベルと患者要因の関係について
- ⑧高周波治療による神経根ブロック時、その施行時間と治療効果の関係について
- ⑨うつ状態と疼痛改善の早さに関係性はあるか。K6 を用いた検討
- ⑩全身麻酔中の血中二酸化炭素濃度と BIS 値の関係
- ⑪吃逆の治療に正常神経節ブロックは有効か

(17)病理診断科

- ①細胞診の精度管理の向上
- ②細胞診の検体の適切な採取法の周知

(18)歯科

- ①人工関節置換術の在院日数に影響を及ぼす周術期口腔機能管理の項目とは

3. 医療技術部

(1) 薬剤科

- ①医薬品適正使用・安全使用に関する調査・研究

(2) 臨床工学科

- ①当院スコープオペレータ業務の現状と課題 ～業務確立を目指して～
- ②当院手術室 CE のダビンチ導入プロジェクトへの関わり
- ③維持血液透析患者における透析後低カリウム血症の臨床的特徴
- ④臨床工学技士による VA の日常管理
- ⑤当院における腹膜透析業務における現状と課題
- ⑥CE における PM 業務の現状と課題
- ⑦臨床工学技士と医療ガスの関わり ～一般病院での関わり～

(3) 臨床検査科

[生化学・免疫検査]

- ①免疫抑制・化学療法により発症する B 型肝炎のスクリーニング検査の周知・徹底

[輸血検査]

- ①重篤な副作用発生時の対応の見直し

[細菌検査]

- ①血液培養の適切な採取と 2 セット率の向上への取り組み
- ②感染症（耐性菌）に関する医療スタッフへの教育、適切な検体採取および検体搬送の周知

[病理検査]

- ①細胞診の精度管理の向上
- ②細胞診の検体の適切な採取法の周知

[採血室]

- ①受付番号で患者を呼ぶ取り組みの周知
- ②外国人対応力の強化

[一般検査]

- ①尿沈渣での検査者間の差を無くす取り組み
- ②体腔液検体の検査時間短縮

[血液検査]

- ①骨髓像の細胞数カウントまでの視野を広げる
- ②血液像の判読のより一層のレベルアップ

[生理検査]

- ①心電図、超音波検査のパニック値報告症例の検証

(4) リハビリテーション科

- ①サルコペニアの有無による THA 術後 3 か月の転倒恐怖感の差について
- ②前捻角と歩行の関連
- ③運動麻痺のある脳卒中患者に対して上肢ロボット（MELT z）を用いたことによる評価と効果についての検討

(5) 放射線科

- ①肢位調整装置による膝関節加重位 PA 撮影（Lyon Schuss）法の再撮影率検証
- ②線量管理システムによる線量管理
- ③STAT 画像報告体制のための教育システム

(6) 栄養給食科

- ①給食直営化後の嗜好調査結果および費用の変化の検討

4. 看護部
 - (1) 多職種協働
 - ①院内救急救命士のOJT作成と運用
 - ②介護と看護の協働
 - ③ACP普及活動
 - (2) 災害対策
 - ①災害看護関連
 - ②地域・法人間連携について
 - (3) 看護教育
 - ①看護管理者教育
 - ②身体拘束検討委員会
 - ③病棟間連携 リリース体制がもたらす効果
 - ④特定看護師の活動について
 - (4) 地域連携
 - ①リソースナースの活用 2次医療圏内の連携がめざすもの
 - ②介護と医療の協働 認定看護師活動の効果

II. 佐倉厚生園病院

1. 脳神経外科
 - ①パーキンソン病における大脳基底核近傍の局所電場電位（LFP）の機能関連と脳深部刺激療法（DBS）への応用に関する研究
2. 薬剤科
 - ①ポリファーマシーに対する症例研究
3. NST委員会
 - ①GLIM基準のカットオフ値についての検討
4. 看護部
 - ①食べられる口づくりを目指した口腔ケア評価ツールOHAT導入に向けて
 - ②看護補助者からみる医療安全についての意識向上の取り組み
5. 看護部/リハビリテーション部
 - ①服薬管理に関する現状の意識調査と在宅復帰に向けた多職種共働による客観的服薬管理フローチャートの作成
6. リハビリテーション部
 - ①パーキンソン病における集学的治療
 - ②多職種チームによる包括的排尿ケア
 - ③脳卒中後の痙縮に対するバクロフェン持続髄注療法と集中リハビリテーションの併用療法の有用性の検討
 - ④脳深部刺激療法（DBS）継続中の進行パーキンソン病に対するリハビリテーションの有用性について
 - ⑤脳卒中回復期患者に対する上肢ロボット（筋電応答型手指運動アシストロボット）を用いたリハビリテーションの上肢機能改善に関する医師主導臨床研究—多施設共同パイロット試験—
 - ⑥回復期リハビリテーション病棟における超高齢大腿骨近位部骨折術後患者の栄養状態とADLの関連
 - ⑦訪問リハビリステーション満足度調査

III. 佐倉ホワイエ

1. 通所リハビリ利用頻度の違いが転倒リスクに及ぼす影響

2. 認知面低下により車椅子管理が不十分になっても、自動ブレーキ型車椅子を導入することでADL改善が図れた事例
3. 排泄予測デバイス DFree を活用したトイレ排泄時間の検討とオムツ廃棄量の軽減

IV. 玉川クリニック

1. 高齢者骨粗しょう症に対する内科的介入促進にむけた研究
2. EDTA 依存性血小板減少の頻度確認とその対策
3. 貧血健診受診者の経年フォロー
4. 診療の質向上の指標抽出と経年的なフォロー
5. 推定食塩摂取量の解析 塩分チェックシートの解析
6. 体組成の測定解析
7. 薬剤処方改善にむけた研究
 - ①ポリファーマシー
 - ②眠剤処方
 - ③下剤処方
 - ④ビタミンD処方

V. 診療所

1. メタボリック健診データの収集・分析による超悪玉コレステロール (Small Dense LDL Cholesterol) 値と動脈硬化リスク因子との関連性についての研究
2. 50 歳以上、生活習慣病＋喫煙、生活習慣病＋ex-heavy smoker (20 本/日～) の健診受診者に対する超悪玉コレステロール値と頸動脈エコーによる動脈硬化性所見の追跡研究
3. 生活習慣の改善や食事・運動療法による体重減少のメタボ関連脂肪性肝障害 (MAFLD/MASLD) の肝機能および腹部エコー像改善に関する有効性の検討
4. 中耳炎、内耳炎、副鼻腔炎における細菌検査と臨床データとの関連性の探求